



News Release

2015年9月30日

パケットビデオ・ジャパン株式会社

コンテンツホルダーによる直営型映像配信サービス「bonobo（ボノボ）」

9月30日 午前9時より提供開始のお知らせ

パケットビデオ・ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役 最高経営責任者（CEO）：吉田 一成（以下、パケットビデオ・ジャパン））がシステム運用パートナーを務める、コンテンツホルダー直営型映像配信サービス「bonobo（ボノボ）」が9月30日 午前9時より提供開始します。



▼「bonobo（ボノボ）」 <http://www.bonobojapan.jp/>

▼サービス概要

- 「bonobo（ボノボ）」は映画やドラマ、アニメ、音楽など幅広いジャンルの映像作品といつでも出会えるサービス
- 都度課金型映像配信で、映画1本から購入・レンタル可能
- マルチデバイス/OS対応なので、テレビ・PC・タブレット・スマホで視聴可能
- コンテンツホルダー直営型のサービスだからこそできる充実の新作ラインアップ
- NTTdocomoグループのパケットビデオ・ジャパンがシステム運用パートナー

▼サービスの特長と今後の展開

- 提供タイトルは、松竹株式会社・東宝株式会社・東映株式会社・株式会社 KADOKAWA・ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社・株式会社 TBS テレビ の6社約300タイトルからスタート、12月以降40社以上に拡大予定
- 映画・アニメ会社、テレビ局などスタジオ、チャンネル毎の専用ページを開設
- 自分にあった映像作品との出会いを高める映画・映像専門ポータルサイト開始（2015年12月以降）
- 「レコメンド機能」により、ライフスタイルにあった映像作品を提案（2015年12月以降）

【パケットビデオ・ジャパンについて】1998年に設立されたパケットビデオは、世界中で革新的なデジタル・メディア・ソリューションを提供しており、モバイルやコンシューマ機器、そして各種サービスに信頼性とパフォーマンスを提供しています。パケットビデオの先進的なデジタル・メディア・ソリューションにより、通信事業者やサービス提供者は製品やサービスに高付加価値を付けることが可能となり、コンシューマはよりリッチなメディア体験を享受することができます。尚、パケットビデオ・ジャパンは、このパケットビデオ (www.pv.com) の子会社となり、株式会社 NTT ドコモのグループ会社です。

【お問合せ先】

パケットビデオ・ジャパン株式会社

Tel: (03) 6711-5100

Fax: (03) 6711-5114

info@pv.com

将来予想の記述に関する注記

このプレスリリースには、1995年私募証券訴訟改革法で定められたリスクと不確定性を伴う「将来予想の記述」が含まれています。将来予想の記述が実現されるという保証はなく、実際の出来事または結果はそうした記述によって予想された出来事または結果とは大きく異なる可能性があります。実際の出来事または結果が大きく異なる原因になりうる重要な要素については、NTT ドコモの米国証券取引委員会 (SEC) への申告において詳しく述べられています。これらの文書は SEC のウェブサイト (www.sec.gov) で入手できます。パケットビデオは、当該法規によって要求される場合を除き、その後の出来事または状況の変化を反映するために、将来予想の記述を最新の情報に更新することを確約しません。